

## ドレッシングで砥石のムダづかい、 してませんか？

- ・ハニカムの大きさ・肉厚で切れ味と砥石寿命を理想的に！
- ・コア部の砥粒は、遊離砥粒の働きで加工効率アップ
- ・バンドレス及びドレスインターバルを最大限に伸ばす
- ・ダイヤモンドのパターンニングによって分担荷重を制御可能

**高能率加工とトータルコストの低減を実現します**

## 最先端電子部品材料の高効率研削加工 特殊ダイヤモンド砥石開発

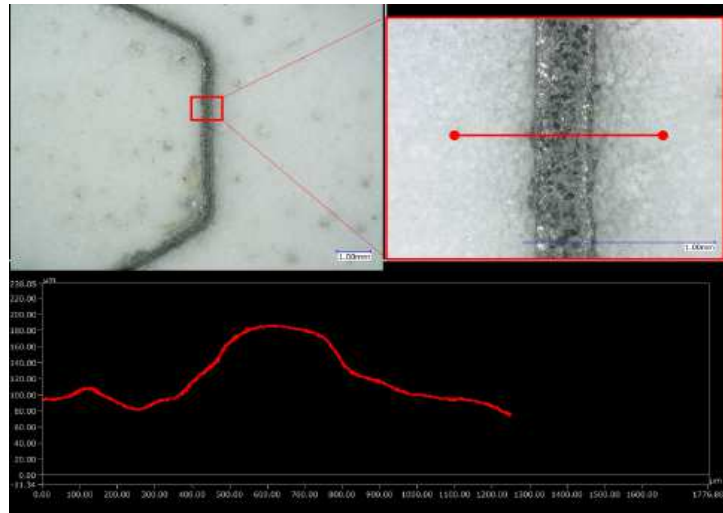
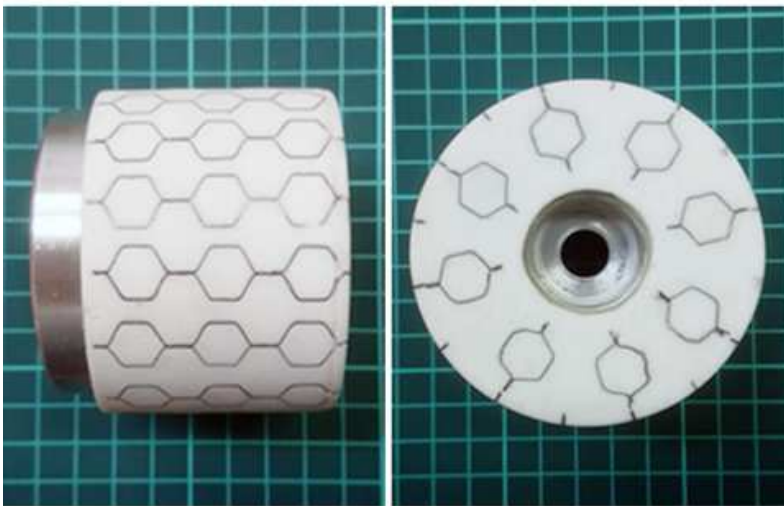
特徴は、ダイヤモンド部がコア部分に比べて結合度が高いことです。被加工物を押し付けるとコア部の方が早く摩耗します。おおよそ10ミクロン程度ダイヤモンド部が高くなり(ダイヤモンドの粒径に依存)、被加工物は常にダイヤモンドと接触することになります。コア部の大きさやダイヤモンド部の幅等のパターンニングは、被加工物の材質に合わせて任意に設計出来、被加工物に対してのダイヤモンドの分担荷重を高くできるため、砥石の力を最大限に引き出すことが可能です。

### ■各種砥石

#### ラップ用砥石



#### 外周刃砥石



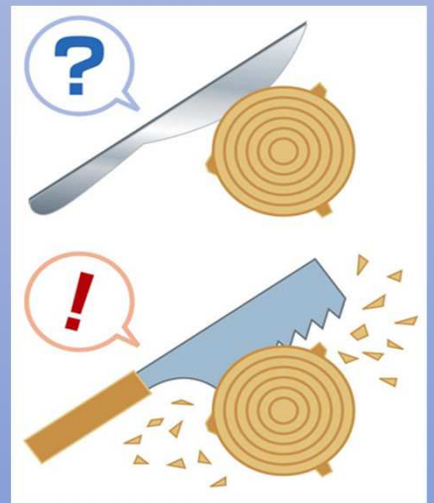
#### 軸付き砥石



### ナノテムの新技术を支える新発想の一例

## 「ナイフで木が切れない理由とは？」

全てが切れ刃のナイフの場合、力が全面に分散するため、非常に大きな力が必要になるからです。逆に、切れ刃が断続的に配置されたノコギリの場合、一点に力が集中する作用を高速で往復させるため、モノを切断しやすくなるのです。この「あたりまえ」に見えて誰もその応用を考えなかった「発見」を始め、ナノテムの新技术開発には多くの斬新な発想が生きています。



ナノテム(Nano-TEM)

〒940-0021 新潟県長岡市城岡3丁目2-10

TEL: 0258-22-6725 FAX: 0258-22-6726 e-mail: univa-x@nano-tem.com

[www.nano-tem.com](http://www.nano-tem.com)